

# 長野の林業

平成27年12月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.311

もくじ



<b>特集</b>	オーストリア森林・林業技術交流調査	2
	オーストリア森林フォーラムin長野	5
	トピックス……信州きのご祭り開催・きのご料理コンクール 入賞作品の紹介	6
	お知らせ……小諸市ほか4市町村のマツタケの出荷制限が解除されました	8
	林業薬剤防除協会/治山林道工事コンクール表彰	9
	県森連だより	10
	長野県の木材市況	12



### 林業立国オーストリアを訪問

「オーストリア森林・林業技術交流調査団」は10月26日から11月2日までの8日間、オーストリアを訪問し、先進的な木材生産システム(写真上)や木質バイオマスの流通状況(写真中)等の調査を実施。ウィーンでは、阿部知事とアンドレー・ルップレヒター農林環境水資源管理大臣が、技術交流に関する覚書を締結(写真下)。交流をさらに深めることで、先進的なオーストリアモデルを参考とした取組が広がることが期待されます。



# 林業立国オーストリアに学ぶ

～オーストリア森林・林業技術交流調査／オーストリア森林フォーラム in 長野～

長野県及び長野県海外林業技術等導入促進協議会（平成27年4月設立・会長：植木達人信州大学農学部教授）は、10月26日から11月2日までの8日間、オーストリアのウィーン及びシュタイアマルク州、ケルンテン州において、「オーストリア森林・林業技術交流調査」を行いました。この調査訪問には、阿部知事や西沢県議会議長をはじめ、県議会、市町村、林業関係団体等から計13名が参加。これまでの技術交流をさらに推進するため、オーストリア農林環境水資源管理省と覚書を締結（表紙）するなど、政府関係機関との繋がりも強化しました。

また、11月5日には、長野市において「オーストリア森林フォーラム in 長野」を開催。今回は、こうした長野県とオーストリアとの技術交流の取組を紹介します。

10/27

## 政府関係機関での意見交換等

二年前に県林務部及び信州大学農学部と技術連携に係る覚書を締結し、これまでに研修等の受入をお願いしているオーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センターを訪問。センターの調査研究や研修システム、情報提供サービス等の業務について、説明いただきました。

連邦政府の農林環境水資源管理省では、阿部知事とアンドレー・ルツプレヒター大臣が技術交流に関する覚書を締結。今後の交流強化を約束しました。

さらに科学研究経済省では、木質バイオマスイエネルギーをはじめとする再生可能エネルギーの利用推進に関する国の取組を説明いただき、エネルギー自給の先進的な政策について理解を深めました。



連邦森林・自然災害・景観研究研修センター



農林環境水資源管理省での懇談



科学研究経済省での懇談

10/27

## 技術交流協力者への感謝状贈呈

県林業大学校が平成二十一年から実施しているオーストリア研修の際に、研修先の確保・調整や現地案内及び講師役を担っていただいているイエルク・ホイマーダーさん（元農林環境省職員）、ヘルベルト・ハーガーさん（ウィーン農科大学教授）、青木健太郎さん（国連職員）の三名に、阿部知事から感謝状の贈呈がありました。



左から阿部知事、ホイマーダー氏、ハーガー氏、青木氏、西沢議長

10/28 大規模バイオマス発電施設・木材利用大規模建造物(ウィーン)



◆ウィーンエナジー社の木質バイオマス発電施設は、発電出力二十四メガワットで、年間十九万トンの未利用材チップを使用。F I Tの売電単価はキロワットあたり十四円と低く、発電だけでは経営が困難なため、地域熱供給も行っています。それでも原木買取価格は1トンあたり約六千円。規模やF I T制度が経営を左右するバイオマス発電の課題を学ぶことができました。

◆ウィーン近郊のグラスドルフにある大規模商業施設は、天井部分にトウヒのCLT(直交集成板)が使われており、通常の集成材も合わせて、一万二千立方メートルの木材が使用されています。CLTは、強度、価格、納品の速さで優位性があり、大規模建造物に使用されるケースが近年に多くなってきたとのこと。鉄骨等非木質系の素材に替わる木材製品開発の必要性を感じました。



10/29

ピヒル森林研修所・木質バイオマス地域熱供給システム(シュタイヤマルク州)



シュタイヤマルク州農林会議所が運営するピヒル研修所で、自伐農林家の木材生産研修の状況を視察。農林家と言えども生産性は5~10m<sup>3</sup>/人・日で、国の生産量の約半分は、こうした農林家の自伐によるものとのこと。現場の方は「50ha所有していれば林業だけで十分暮らしていける」とコメント。120馬力の農業用トラクタに林業用アタッチメントを付け、効率的な作業が行われていました。最先端の高性能機械を使いこなすプロ集団だけでなく、地域の農林家もこの国の林業を支えています。



ヒツェンドルフという村で、地域熱供給システムを視察。農林家が出資してチップボイラで温熱供給する協同組合を設立し、最初は集合住宅の小型システムから始め、今では800mの範囲に熱を供給する約800kWの熱供給プラントを運営しています。ニュービジネスと言うよりも地域の雇用と資源・経済循環に貢献する仕組みで、同様のシステムが国内に2,400箇所あるとのこと。



小規模ボイラの入っている集合住宅

10/30

### 林業生産現場（ケルンテン州）

タワーヤーダ及びハーベスタヘッド、自走式搬器等を製造するコンラッド社の搬出システムを現場で見学しました。タワーヤーダとプロセッサのコンビマシンの使用。傾斜30～35度、80～100年生のトウヒの列状伐採を3名1班集体の施業で20 m<sup>3</sup>/人・日の生産性とのことです。



ハーベスタのデモも  
見学(上)

10/30

### CLT大規模木造建築物 （シュタイヤマルク州グラーツ）

グラーツ市内の新開発地区で建築中の、CLTを用いた賃貸集合住宅を視察しました。1棟あたり23戸の6階建てが4棟。CLTは工場で製造し現場ヘトレーラーで運搬されるため、現場工期が短縮されます。1階分を作るのに5日間とのことでした。



10/31

### シュタイヤマルク州森林連合のバイオマス市場

州の森林連合は、日本の都道府県単位にある森林組合連合会のような組織で、複数の単位森林組合で構成されています。傘下の森林組合には、州の森林所有者の三分の一が加入。森林連合は、こうした組合員の山を集約化して大規模な製材工場等と価格交渉し、木材を安定的に流通・供給しています。

シュタイヤマルク州森林連合では、そうした取組の中で、組合員の山から出てくる低質材を、地域のストックヤードで買い取り、地域の需要者（薪ボイラーユーザーや地域熱供給プラント）に販売する、低質材のスーパーマーケット機能を提供しています。これが「木質バイオマス市場」です。流通を担う組織が地域のバイオマス供給の要になっています。



2箇所の運営で年間15,000 m<sup>3</sup>の取り扱い。  
5,000円/m<sup>3</sup>で買取。

薪ストックと屋根付きチップヤード。定期的に移動式加工機が来て、チップや薪を製造をします。



## 「オーストリア森林フォーラム in 長野」を長野市で開催

オーストリア調査の翌週の11月5日、長野市のホテルメトロポリタン長野において、「オーストリア森林フォーラム in 長野」をオーストリア大使館商務部との共催により開催しました。

当日は、オーストリア共和国農林環境水資源管理省アンドレー・ルップレヒター大臣、今井林野庁長官、阿部知事らの出席のもと、県内外から500人を超える参加者が出席。各セッションの講演や発表を熱心に聞き入っていました。



ルップレヒター大臣(左)と知事が再会を祝してがっちり握手



県内外から500人を超える参加者が出席

フォーラムは3部構成で、第1部では基調講演として、オーストリア農林環境水資源管理省森林局森林教育支援研究部部長のマルティン・ネーバウアー氏による「林業、木材加工、バイオマスエネルギーのオーストリアモデル」の講演と、林野庁長官今井敏氏による「林業の成長産業化への道筋」の講演が行われました。

第2部では分科会を開催し、「持続可能な資源による電力」、「林業技術」、「地域の活性化」、「専門講座修了報告」の4つのテーマについて、オーストリアでの

取組を中心とした事例発表があり、多くの質問が飛び交うなど、参加者のオーストリアの取組に対する関心の高さを感じ取ることができました。

第3部ではオーストリアの森林教育・研究機関のトップ、林業の川上・川下の分野を専門とする国内の研究者、林野行政のトップという様々な立場からパネリストをお招きし、パネルディスカッションが行われ、「林業」と「エネルギー」という今まで別々の分野であったそれぞれの取組を「地域資源」、「熱利用」というキーワードで、いかに林業と地域を活性化していくかについて、オーストリアでの具体的な事例を参考事例としながら議論が交わされました。

また、会場では、オーストリア企業による商談会も開催。林業機械、バイオマスボイラ等の企業34社が出展し、各ブースで商品のプレゼンテーションや商談が盛んに行われ、会場内は活気あふれる雰囲気になりました。

なお、オーストリアと県のこれまでの取組状況は以下の県のホームページでもご覧いただくことができます。



熱気あふれる商談会場

<http://www.pref.nagano.lg.jp/mokuzai/sangyo/ringyo/kensanzai/austria-renkei.html>

# 第38回信州きのご祭りが開催されました

長野県の主要農林産物である「きのこ」の生産技術及び品質の向上と消費の拡大を図るため、十一月十二日から十五日まで、長野市若里のビッグハットで「第三十八回信州きのご祭り」が開催されました。

きのご祭りでは、「長野県きのご品評会」、「長野県きのご料理コンクール」を実施し、丹精を込めて生産された二〇七点の栽培きのこと、工夫を凝らした五十六点のきのご料理が出品され、厳正な審査の結果、優秀なきのご生産者と料理出品者が農林水産大臣賞をはじめとする各賞を褒賞されました。

◆長野県きのご品評会入賞者(抜粋)

品目	入賞区分	氏名	住所
生しいたけ	農林水産大臣賞	林 孝夫	岡谷市
	長野庁長官賞	水上 積善	駒ヶ根市
	長野県知事賞	市川 久雄	長野市
	特用林産振興会長賞	北澤 忠子	茅野市
乾しいたけ	農林水産大臣賞	池上 達雄	木曾町
	長野庁長官賞	金田 万里子	阿南町
	長野県知事賞	石原 稔久	根羽村
なめこ	農林水産大臣賞	嘉部 孝之	木島平村
	長野庁長官賞	萩原 仁	飯山市
	長野県知事賞	萩原 恵治	木島平村
その他(やまぶしだけ)	信州きのご祭り推進協議会長賞	久保 昌一	千曲市

◆長野県きのご料理コンクール入賞者

入賞区分	作品名	氏名	住所
長野県知事賞	米粉ときのこのチキンナゲット	南澤 欣輝	飯山市
	ぼたんこししょうサルソース添え		
信州きのご祭り推進協議会長賞	しめじご飯のおしずし	篠原 良子	中野市
長野県特用林産振興会長賞	なめこと枝豆のかおり巻	山崎 要子	木島平村
奨励賞	きのこのキッシュ風ドリア	大口 和真	野沢温泉村
	なめたけ風味枝豆入りパウンドケーキ	翠川 奈紗	上田市
	簡単！ヤマブシタケ入り小籠包	金子 真大	高山村



上位入賞作品



盛況だったきのご即売会



セミナーではきのこの美味しさを体感

当日は、きのこの消費拡大のため即売会も開催し、優良なきのごを格安で販売して、多くの来場者にお立ち寄りいただきました。また、(二社)日本きのこマイスター協会によるショートセミナーでは、参加者にきのこの出汁を提供し、きのこの効能や美味しさを体感してもらいました。

## 長野県きのご料理コンクール作品紹介

**最優秀賞「長野県知事賞」「米粉ときのこのチキンナゲット ぼたんこししょうサルソース添え」**

この料理は、長野県伝統野菜の「ぼたんこししょう」を洋風ソースに応用し、米粉を使ったアレルゲン\*対策料理としても推奨できる作品です。

\*アレルゲン：アレルギーの原因となる物質または食品のこと



作品名 <信州きのご祭り推進協議会長賞> <b>しめじご飯のおしずし</b>			
材料 (4人分)	米	3合	クルミ 80g
	ぶなしめじ	600g	味噌 大さじ1
	砂糖	大さじ8	砂糖 大さじ5
	醤油	100cc	冷凍いんげん 少々
	卵	6個	紅ショウガ 少々
	砂糖	少々	
	塩	少々	
	作り方		
	ポイント		

- ① 米を普通の水加減で炊く。
- ② ぶなしめじをざっと茹で、ザルに取る。砂糖と醤油で味が染みるまでよく煮る。
- ③ 卵に砂糖と塩を入れて、炒り卵を作る。
- ④ 冷凍いんげんを水で戻し、水気を絞って、細い千切りにする。
- ⑤ クルミを軽く炒り、荒目に潰す。味噌と砂糖を入れて和える。
- ⑥ 炊けたご飯に、2/3量のぶなしめじを混ぜ合わせる。
- ⑦ 茶筒のふたにラップを敷き、ぶなしめじ、炒り卵、いんげん、紅ショウガ、クルミを並べる。
- ⑧ しめじご飯をのせて、茶筒の中ぶたで押しつぶす。
- ⑨ ラップごと取り出しお皿に並べる。

★ しめじに味をよくしみこませる  
★ いろいろよく具材を並べる



北信地方伝統の「笹ずし」を応用して、茶筒の蓋にラップを使って押しずしの要領で、きれいな円形に彩りよくおいしく食べやすい料理に仕上がっています。

優秀賞「信州きのご祭り推進協議会長賞」『しめじご飯のおしずし』

作品名 <長野県知事賞> <b>米粉ときのこのチキンナゲット ぼたんこしょうサルサソース添え</b>			
材料 (4人分)	鶏ひき肉	300g	<衣>
	鶏ささみ肉	200g	粉チーズ 大さじ2
	ぶなしめじ	100g	米粉 カップ1/2
	えのきたけ	50g	<サルサソース>
	卵	1個	ぼたんこしょう 1個
	片栗粉	大さじ2	トマト 1/2個
	トマトケチャップ	大さじ2	玉ねぎ 1/2個
	塩	小さじ1	塩 小さじ1/2
	黒こしょう	小さじ1/2	レモン汁 大さじ2
	サラダ油	適量	
作り方			
ポイント			

- ① 筋を取り除いた鶏ささみ肉ときのこ類をみじん切りにする。
- ② 卵を溶き、片栗粉、トマトケチャップ、塩、黒こしょうを混ぜ合わせる。
- ③ ①と②及び鶏ひき肉をよく混ぜて、パットに平らに入れる。
- ④ ③を型でくり抜いて、粉チーズと米粉を混ぜ合わせた衣を全体にまぶす。
- ⑤ フライパンにサラダ油を高さ1cmくらい入れて、中温でカラリとするまで返しながら4～5分揚げます。
- ⑥ 揚げたナゲットの油を切り、サルサソースを添える。

★ ひき肉だけでなくささみ肉が入って歯ごたえ抜群！  
★ サルサソースは、作り立てより冷蔵庫にしばらく入れるとマイルドになります。



きのこ料理コンクールの入賞作品は、今後、クックパッド長野県公式キッチンにおいてレシピを紹介していきますので、是非お試しください。

<http://cookpad.com/kitchen/9907870>

【信州の木活用課】

作品名 <長野県特用林産振興会長賞> <b>なめこと枝豆のかおり巻</b>			
材料 (4人分)	なめこ	150g	春巻の皮 小6枚
	しいたけ	70g	片栗粉 大さじ1/2
	長いも	50g	揚げ油 適量
	枝豆	50g	小麦粉 適量
	片栗粉	大さじ1	めんつゆ(ストレート) 80cc
	大葉	12枚	
	桜えび	10g	
	作り方		
ポイント			

- ① なめこは細かく分けておく。
- ② しいたけは軸を取り、5mm位の幅に切る。
- ③ 長いもは5mm位の角切りに切る。
- ④ なめことしいたけを鍋に入れ、めんつゆを加えて煮汁がなくなるまで煮て冷ましておく。
- ⑤ ④に片栗粉、枝豆、長いもを加える。
- ⑥ 春巻の皮に桜えび、大葉を敷き、その上に⑤を載せ、具がはみ出さないように巻き、水溶き片栗粉で止める
- ⑦ 油でこんがり揚げます

★ 具がはみ出さないように巻く



優秀賞「長野県特用林産振興会長賞」『なめこと枝豆のかおり巻』  
なめこの特性を春巻きのあんに活かし、尚且つ山芋、枝豆など県産食材がふんだんに使われています。



# 小諸市ほか4市町村のマツタケの出荷制限が解除されました



原子力災害対策特別措置法第二十条第二項の規定に基づき、平成24年度以降に出荷制限の指示をされていた野生きのこ類のうち、小諸市、佐久市、小海町、佐久穂町及び南牧村の5市町村のマツタケについて、原子力災害対策本部長（内閣総理大臣）から平成二十七年十一月二十日付けで出荷制限を解除する旨の通知を受け、県では、同日付で、当該5市町村の出荷制限の解除通知を発出するとともに、県からの採取、出荷および摂取の自粛要請を取り消しました。

なお、当該5市町村のマツタケ以外の野生きのこ類と、軽井沢町、御代田町の野生きのこ類については、原子力災害対策特別措置法第二十条第二項の規定に基づく出荷制限と、県からの自粛要請は継続されています。

県では、今後も、当該5市町村のマツタケについて、出荷前および出荷期間中の定期的検査等を実施するとともに、その他の地域の野生きのこ類についてもモニタリング調査を継続し、県民の皆様が安心していただけるよう取り組んで参ります。

【信州の木活用課】

## ◆当該5市町村における出荷制限が解除された理由

平成24年度以降、小諸市、佐久市、小海町、佐久穂町及び南牧村の5市町村においてマツタケの放射性セシウム検査を実施してきた結果、検査結果（表-1）のとおり、食品衛生法に基づく基準値（100ベクレル/kg）を超える検体が検出されていないことから、当該5市町村のマツタケが基準値を超える可能性は極めて低いと推定できるため、出荷制限が解除されました。

（表-1）マツタケの放射性セシウム検査結果（当該5市町村）

（平成27年11月10日現在）

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
検査検体数	2 検体	4 検体	1 1 3 検体	1 2 9 検体	2 4 8 検体	
検査結果	不検出	1 検体	2 検体	1 0 6 検体	1 1 4 検体	2 2 3 検体
	基準値以下	1 検体	2 検体	7 検体	1 5 検体	2 5 検体
	基準値超過	0 検体	0 検体	0 検体	0 検体	0 検体
	計	2 検体	4 検体	1 1 3 検体	1 2 9 検体	2 4 8 検体



# 林業薬剤に関するお悩みは、 長野県林業薬剤防除協会が解決します！

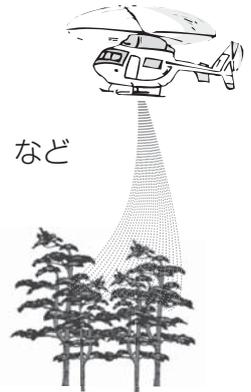
当協会は、林業薬剤の安全かつ適正な使用方法の普及を図り、  
病虫獣害から森林を守ることを目的として活動しております。

- 県・市町村等で開催する林業薬剤の講習会への講師の依頼。
- 庭の先祖代々の松を守りたい。どんな林業薬剤を使用すればいいの？ など

—林業薬剤に関するご相談はこちらまで—

## 長野県林業薬剤防除協会

長野市岡田町30-16 長野県森林組合連合会 内  
TEL 026-226-2504 FAX 026-226-2225



### 正会員

住化グリーン(株)

(株)アグロ信州

サンケイ化学(株)

ゾエティス・ジャパン(株)

住友化学(株)

大同商事(株)

保土谷アグロテック(株)

丸善薬品産業(株)

(株)ニッソーグリーン

日本曹達(株)

### 賛助会員

長野県森林組合連合会

(一社)長野県林業普及協会

(一財)日本森林林業振興会

長野支部

アキレス(株)

### 日本林道協会創立六十五周年記念

#### 林道功労者表彰

日本林道協会は、創立六十五周年を迎え、十一月十九日、東京都「ルポール麹町」において開催された、平成二十七年総会で表彰式が行われました。

◇林野庁長官賞 長和町長 羽田 健一郎  
(長野県治山林道協会副会長)

#### 平成二十七年 度 治山・林道コンクールの表彰

(一社)日本治山治水協会・日本林道協会主催の平成二十七年治山・林道コンクールの表彰式が同十九日開催され、左記のとおり受賞されました。

◇第三十八回林道維持管理コンクール

#### 日本林道協会長賞

間沢川線 松川町長 深津 徹  
豊丘村長 下平 喜隆

◇第十六回民有林治山木材使用工事コンクール

#### (一社)日本治山治水協会長賞

山地災害総合減災対策治山事業  
(安曇野市)

松本地方事務所 林務課

#### 長野県治山林道協会

事務局 〒380-8567 長野市岡田町30-16  
会長 大日方 英雄  
長野県林業センター内

☎ (026) 228-5571

## 1月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
初市 1月23日(土) 第19回全市連国産材需要 拡大製材品特別展示会	初市 1月27日(水)	初市 1月14日(木)	初市 1月13日(水)

入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載  
※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



## 木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885  
 やぶ原土場：長野県木曾郡木村町荻原844-1 ☎0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086  
 坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

理事長 野村 弘  
本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45  
☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324



# 木材センター記念市開催される

当会の販売事業の一大イベントである開設周年記念市を北信・中信・伊那の各木材センターにおいて開催いたしました。

林業・木材産業を取り巻く情勢の変化が大きく見通しの付けづらい中、森林組合をはじめ、一般出荷者、各森林管理署等から優良材を大量にご出荷いただき、無事に開催することが出来ました事を関係者の皆様に御礼申し上げます。

## ☆北信木材センター 開設57周年記念市

平成27年10月22日(木)開催。



北信センター：長物の良材が多数出品

## ☆中信木材センター 開設53周年記念市

平成27年11月25日(水)開催。  
ヒノキ4.0m(36〜48cm)に158,000円/m<sup>3</sup>、アカマツ4〜5m



中信センター：高齢級の太材が多く出品

キハダ5.6m(末口66cm)600,000円/本、ケヤキ4.4m材(94cm)450,000円/本、カラマツ5.0m(22cm上)18,000円/m<sup>3</sup>など、広葉樹は太物材に、スギ・カラマツも長材の良材に高値がみられる活気ある市となりました。販売量は4,586m<sup>3</sup>、売上高は4,370万円でした。

## ☆伊那木材センター 開設54周年記念市

平成27年11月26日(金)開催。  
ヒノキ4.0m(20〜44cm)に70,500円/m<sup>3</sup>、クリ3〜4m(16〜34cm)45,600円/m<sup>3</sup>など、ヒノキを中心に応札が活発でし

(60cm上)180,000円/m<sup>3</sup>、ケヤキ2〜6m(60cm上)780,000円/本など、太物・高齢級材に高値の応札が多くみられ、賑わいのある市となりました。販売量は7,840m<sup>3</sup>、売上高は8,950万円でした。



伊那センター：ヒノキの良材が多数出品

た。販売量は3,845m<sup>3</sup>、売上高は4,400万円でした。

### 《感謝状贈呈》

お買い上げ者 多量出荷者

#### 北信

- ・ 瑞穂木材(株)
- ・ (株)青木屋
- ・ 伊藤木材(株)
- ・ 長野森林組合
- ・ 北信州森林組合
- ・ 北信木材生産センター協同組合

#### 中信

- ・ 征矢野建材(株)
- ・ 片桐製材(株)
- ・ 後藤木材(株)
- ・ 菅沼木材(株)
- ・ (有)太田材木店
- ・ 松本広域森林組合
- ・ 横山木材(有)
- ・ 諏訪森林組合
- ・ (有)金山林業
- ・ 企業組合山仕事創造舎
- ・ 田尻 浩

#### 伊那

- ・ 東海原木(株)
- ・ 菅沼木材(株)
- ・ (株)勝野木材
- ・ 上郷木材(株)
- ・ (有)有賀製材所
- ・ 上伊那森林組合
- ・ 片桐林業
- ・ (有)浜屋木材
- ・ NPO法人森林環境
- ・ 島崎山林塾企業組合

今年是小海で競い合う

長野県林業職員協会県大会

11月12・13日に長野県林業職員協会県大会が小海町の松原高原オートキャンプ場で開催されました。開会式では河手会長と県森連・安原常務理事より主催者挨拶の後、佐久地方事務所・水島林務課長補佐と、小海町・小池副町長より来賓の挨拶をいただき、技術競技会が開催しました。



経験を頼りに問題に挑む参加者ら

競技は7種目(胸高直径、樹高、単木材積、林分面積、林分材積、作業道距離、架線距離の目測)について機器を用いずに計測を行うもので、



天然更新地の様子

参加者らは体やカンを使い工夫を凝らしながら答えを求めています。本年は市町村からの参加者も多く、部門別で入賞も果たされました。2日目は現地視察が行われ、初めに北相木村の白川主査に概要について講義していただいた後、同村の村有林(下荒井区)において南佐久中部森林組合が実施するカラマツ更新伐の現場を視察しました。

北相木村では次世代に向けたカラマツ林更新の取り組みの一環として更新伐を行っており、本現場では種子の豊作年に合わせ、前年

に皆伐と機械による表土の掻き起こしを行ったとのことでした。施業後の林内には多数のカラマツ実生が成長しており、白川主査によると、今後うまく成林すれば下刈り費用等が掛からな

いため、植栽を行う施業と比較して最終的にはコスト安となるのではないかとのことでした。

その後は北相木村産のカラマツで建てた農産物直売所を視察し、参加者は村内で生産から利用まで一貫して行う取り組みを今後自分たちの管内でどう生かせるかを考えながら視察を終え、大会の日程を終了しました。

森林組合役員研修会開催

11月16日、長野市の林業センタービルにて森林組合役員研修会が開催されました。

開会の挨拶を県森連・藤原会長と森林組合長会・林会長より頂いた後、研修会に移りました。

研修会は4部で構成され、①全森連組織部・佐々木組織部長より「森林組合の現状と課題について」②県森連・滝澤専務理事より「県下森林組合の情勢について」③県林務部信州の木活用課・市村課長より「長野県の森林・林業の情勢について」④農林中金関東業務部・岩田副部長より「コンプライアンス態勢の構築について」という題で講義いただきました。

参加された理事の方々からは、今後の造林補助のスケジュールや、各項目の実施方法などについて質問が挙がりました。

森林組合職員研修会開催

11月20日、塩尻総合文化センターにて、森林組合職員会議が開催されました。開会の挨拶を県森連・滝澤専務理事より行い、研修会に移りました。

まず、県森連より①次期系統運動の展開について②マイナンバー制度の対応について③森林保険の加入推進と今後の動向について④コンプライアンス態勢の確立と自己評価シートの活用について⑤緑の雇用事業の適正実施と安全対策について、の各項目について説明が行われました。

その後、県林務部より①「林務部コンプライアンス推進行動計画について」②平成28年度林業関係に関する重点施策について、の説明が行われました。

参加者からはマイナンバーへの対応や造林検査への対応の疑問点などの質問が挙がりました。

# 長野県の木材市況

平成二十七年十二月十日発行 長野の林業通巻三二二号

発行長野の林業編集委員会  
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内  
(一社)長野県林業普及協会  
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五  
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp  
電話〇二六(二二六)五六二〇  
Eメール rinfukyoo@giga.ocn.ne.jp

## 第963回 市売市況表

(平成27年11月26日実施)  
長野県森林組合連合会 伊那 木材センター  
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	16~18	18,100	15,000	〇	直造材でお願いいたします。 大節材曲材は売りにくい6m材は直材のみ
		直	20上	18,000	15,000	〇	
	4.0	直	16~18	16,500	15,000	-	
		込	20~28	18,000	15,000	-	
		元	20~44	70,500	30,000	〇	
		曲	14~18	13,000	10,000	-	
6.0	直	20上	14,000	12,000	-		
	直	18~40	55,000	23,000	〇		
栗ホウ	3.0~4.0	込	16~34	45,600	18,000	〇	広葉樹の直材太物に高値人気
桜枝	4.0	直	32~62	1本 95,000	1本 21,000	〇	
からまつ	3.0~5.0	込	24上	38,000	15,000	〇	
からまつ	4.0	直	14~18	10,000	8,000	-	中目直材引き合いあり
		直	2上	16,200	11,000	〇	
		曲	14~18	8,000	6,000	-	
あかまつ	4.0	曲	2上	11,000	9,000	-	直材出品願います
		曲	18~22	8,000	6,000	-	
		曲	24~28	10,000	8,000	-	
すぎ	3.0	直	16~18	10,000	8,000	〇	4m中目材に人気
		直	2上	8,000	6,000	-	
		直	22~28	14,000	12,000	〇	
すぎ	4.0	元	30上	25,100	13,000	〇	
		曲	14~18	6,000	5,000	△	
		曲	20上	8,000	6,000	△	

出品量3852㎡ 販売量3845㎡ 落札率99% 買い方 42社

今回協力頂き皆様と進めてまいりました開設54周年記念市を盛大に開催することができました。これもひとえに出荷いただきました皆様のおかげです。有難うございました。今回は松が多数出品され、クリなどの良材に高値がつき活気ある市売りととなりました。又次回今年最後の市になりますので引き続きご出品よろしくお願致します。合法認定事業者の登録をお願しますとともに出荷時にはその都度(合法認定番号および合法木材であることを記載した内容の納品書の提出をお願いします。

## 第965回 市売り市況表

(平成27年11月25日実施)  
長野県森林組合連合会 中信木材センター  
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	12,000	9,000		3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~40	14,000	11,000		
	4.0	元	40上	101,000	70,000		
ひのき	3.0	直	20上	18,000	14,000		並材値段横這い。良材に高値。
	4.0	直	20~28	20,000	14,000		
からまつ	4.0	込	6~13	10,000	8,000		材不足しています。ご出品お願いたします。高給級良材に高値。
		直	14~18	10,000	8,000		
		直	20上	13,000	12,000		
		曲	14~18	8,000	5,000		
あかまつ	4.0	曲	20~40	10,000	7,000		4.0m~6.0m×20cm~24cm梁材注文あります。ご連絡下さい。
		直	40上	56,000	15,000		
		込	18~24	12,000	9,000		
くろみけやしき	4.0	込	26上	18,000	12,000		良材に高値。
		元	60上	180,000	160,000		
くろみけやしき	2.0~8.0	込	18~40	73,000	25,000		
くろみけやしき	4.0	込	18~42	60,000	14,000		広葉樹、応札活発ご出品下さい。
		一本	60上	780,000	200,000		

出品量 8,726㎡ 販売量 7,840㎡ 落札率 90% 買い方 75社

今回全般的に高値が多く、場内では何度も10万円台の札が読み上げられ記念市に相応しい活気あるにぎやかな市売となりました。これもひとえに出荷いただいた皆様のおかげであり、当センター職員一同 心より感謝御礼申し上げます。今後も期待できますので引き続き出品の程よろしくお願致します。  
尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

## 第997回 市況表

(平成27年11月27日実施)  
長野県森林組合連合会 北信木材センター  
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547  
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000		直造材で出品願います。需要増加。直造材でお願いいたします。
		直	20上	13,000	10,000		
		込	8~13	5,500	4,500		
		直	14~20	12,500	9,600		
		直	22~28	13,500	11,000		
		直	30上	16,000	11,000		
	4.0	直	14~18	6,000	4,000		無欠点・直造材でお願いいたします。
		曲	20上	11,000	7,000		
		直	16~18	15,000	16,500		
		直	16~18	17,500			
		直	20~28	20,000			
		直	30上	22,000			
からまつ	4.0	直	14~18	12,500	8,500		細物直造材を心がけて下さい。
		直	20上	17,000	11,000		
		曲	14~18	5,100	5,000		
からまつ	5.0	直	20上	12,500	9,000		無欠点・直造材でお願いいたします。
		直	22上	20,000	13,000		
		直	30上	23,000	16,000		
ひのき	3.0	直	16~18	15,000			需要増加。無欠点・直造材でお願いいたします。
		直	20上	16,500			
		直	16~18	17,500			
	4.0	直	20~28	20,000			
		直	30上	22,000			
		曲	20上	16,000			
くろみけやしき	3.2	直	46	36,000			需要増加。無欠点・直造材でお願いいたします。
		直	30	23,000			

出品量 4,103㎡ 販売量 4,066㎡ 落札率 99.1% 買い方 42社

今回の市売では、国有林を中心として多くの出品があり、吹雪の中にも関わらずたくさんの方にご来場いただき、盛大な市売となりました。今後も引き続き積極的に造材をお願いします。スギについては、3.0m・4.0mの需要が増えておりますので、良材の出品をお願いします。広葉樹については、良材と欠点材とで価格に大きな開きがありました。樅材、欠点(曲り・節・腐れ・二文など)を除き、長級にも注意しながら造材をお願いします。  
【お願】 合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の) 納品書の提出をお願いします。

## 第469回 木材共販市況表

(平成27年11月19日実施)  
出品量 2,600㎡・買い方 24社・落札率 93.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考
ひのき	2.0	直	18~40	25,000	12,000	3,360	
			14	9,000	9,000	2,520	
			16	20,000	17,500	4,900	
			18~22	17,000	15,000	4,200	
			24~28	27,500	18,500	5,180	
			24~28	27,500	18,500	5,180	
	4.0	元	16~22	15,000	13,000	3,640	
			24~28	16,000	13,000	3,640	
			30上	52,000	32,000	8,960	
			16~22	18,500	16,500	4,620	
			24~28	42,000	36,500	10,220	
			30上	98,000	45,000	12,600	
6.0	中直	12~14	11,000	9,000	2,520		
		16~22	15,000	13,000	3,640		
		24~28	235,000	16,000	4,480		
4.0	直	18~22	24,500	20,000	5,600		
		12下	360	300			
すぎ	4.0	込直	16~18	8,500	7,500	2,100	
			20~22	10,500	8,500	2,380	
			24~28	13,500	12,500	3,500	
	3.0	直	30上	20,000	14,000	3,920	
			18~22	8,000	7,500	2,100	
			24~32	8,000	7,500	2,100	
からまつ	4.0	直	14~22	5,000	4,500	1,260	
			12~14	5,500	5,000	1,400	
			16	6,000	5,000	1,400	
	4.0	込直	18~28	11,500	8,500	2,380	
			30上	13,500	9,000	2,520	
			小曲り	14~30	5,000	3,500	980
4.0	直	12下	400	300			
あかまつ	4.0	直	30上	12,000	10,500	2,940	
			40上	13,500	11,500	3,220	

ひのき、出荷量増加、前回に引き続き良材出荷に応札集中、やや単価上昇。すぎは、全体に引き合いあり、価格はやや上昇。からまつは、価格横ばい。あかまつ出荷もあるも材量少なく価格は伸びず。出荷協力いただき、ありがとうございました。引き続き丁寧な造材を心がけてください。